

第11回 湘南国際村めぐりの森 植樹・育樹祭

開催日時:2016年5月8日(日) 開催会場:神奈川県横須賀市湘南国際村めぐりの森

主催:協働参加型めぐりの森づくり推進会議 ■共催:特定非営利活動法人 国際ふるさとの森づくり協会、他

協賛:公益財団法人イオン環境財団、横浜銀行、他 ■資材提供:横浜ゴム株式会社、株式会社テレビ神奈川、他

◎概況

- ① 今回の参加者は約600名です。タブノキ、スダジイ、アラカシ、ムラサキシキブ等、22種の苗木2000本を植樹しました。
- ② 地球の緑を守る会湘南支部から8名と私(大滝)の合計9名でした。
- ③ 午前中は植樹、午後は育樹(昨年植えた所の雑草取り)と、水脈作り作業。
- ④ 他



神奈川県所有の広大な丘陵地帯を緑地化する為に行われている植樹祭は、今回が第11回目となり、はるばる神戸市からの参加者もいました。

会場に行く道すがら、手に苗木を持っている一行がありました。話を聞いてみると、「昨年も参加し、その時2本入手した幼苗を自宅で育て、今日の日を心待ちしてきました。二人を引き離し一本だけ自宅に残すのが可哀そうで……。育てると愛着が湧いてきて……。ドングリを蒔いて発芽させたら本当に愛着が湧いてきますよ……」。

今回は第11回目の植樹祭であり、参加者の中には幾度も参加している方が多くおられました。

《植樹》



200本を1時間程で見事に植樹完了



奥平支部長家庭とゲスト(麦わら帽子の方)



《水脈作り》

植樹終了後「水脈作り」作業を行いました。

傾斜地に管理道路などが有る場合、その表土が流出し、所々に水溜りが出来たり、泥水に含まれる粒子の小さな土で覆われ、地面が固くなり、周りの木々の成長が妨げられたりするのを防ぐ目的で行うものです。素人目にはこんな事で効果が有るのだろうか？と思いますが、昨年水脈工事を施した所は効果が顕著に表れて居りました。

私にとって水脈作りは初めてで大変勉強になりました。

傾斜のある管理道路の端に、蛇行した溝を掘り、木炭、木片、枯れ草等を入れ、排水を良くしながら土の流失を防ぐ。泥水の多い所には、浸透パイプを用いる事もある。

[第 11 回湘南国際村めぐりの森植樹・育樹祭 WEB ページはこちら](#)